

開設科目名：(生物育成概論)

<開講日>

1日目： 令和7年8月6日(水)
2日目： 令和7年8月20日(水)

<開講場所>

インターネット(同時双方向型による遠隔講習)

<科目の概要>

1日目：作物の生理・生態とともにそれを活かした栽培技術について概説する。また作物を取り巻く環境要素について概説する。

2日目：作物の栽培管理技術および施設栽培について概説する。動物の飼育および水産生物の栽培について概説する。

<時間割表>

実施日	実施時間	講義、演習、実験、実習、実技等の実施計画
1日目	9:30～16:50	オリエンテーション、講義①②③④⑤⑥⑦⑧
2日目	9:30～17:05	オリエンテーション、講義⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮、試験、アンケート

第1日 講師(鎌田英一郎)

区 分	時 間	内 容
	9:30～9:40	オリエンテーション
講義①②	9:40～11:10	作物の生理・生態に関する事項についてトマトを事例に解説し、栽培技術とのかかわりについて詳説する。
講義③④	11:20～12:50	作物の栽培に関する環境要素(気象)について詳説する。
講義⑤⑥	13:40～15:10	作物の栽培に関する環境要素(土壌)について詳説する。
講義⑦⑧	15:20～16:50	作物の栽培に関する環境要素(生物)について詳説する。

第2日 講師(鎌田英一郎)

区 分	時 間	内 容
	9:30～9:40	オリエンテーション
講義⑨⑩	9:40～11:10	作物の生理・生態に応じた栽培管理技術について解説する。
講義⑪⑫	11:20～12:50	施設栽培および栽培における情報技術の活用について解説する。
講義⑬⑭	13:40～15:10	動物の飼育や水産生物の栽培について、それぞれ生物の特徴やその特徴に応じた管理技術について解説し、授業展開を考える。
講義⑮	15:20～16:05	持続可能な社会づくりと農業生産
	16:15～17:00	試験
	17:00～17:05	アンケート

※講師の都合により、多少時間を変更する可能性がありますので、ご了承ください。

<受講者の方へ> ※受講者の持ち物、当日の服装等連絡事項がありましたら、ご記入ください。

豆苗またはスプラウトを栽培します。種および栽培できるプラカップ(100均等の容器)を購入ください。